

科目名	ヴォーカルⅠ							年度	2024
英語科目名	VocalⅠ							学期	前期
学科・学年	声優・演劇科 1 年次	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実技
担当教員	久保田陽子・深水みゆき		教員の実務経験		有	実務経験の職種		歌唱	
【科目の目的】									
・声の出る仕組みを理解し、「俳優に必要な技術」の三大基礎（発声・発音・滑舌）を訓練する。 ・「継続は力」を実践し、身体で感じ学ぶ。 ・俳優として「言葉」とは何かを考え、他者に「言葉」を使って意思や気持ちを伝える「喋り」「歌」を追求する。									
【科目の概要】									
ストレッチ、筋トレ、有酸素運動等のウォーミングアップ。 プレス、発声、リズム、ピッチのトレーニングで基本的な声のビルドアップをはかり、メロディに乗せて言葉と声の表現力を磨く。 録音・録画された自分のパフォーマンスを確認して客観的に自己評価する。									
【到達目標】									
表現者として必要な声を身につけ楽しく歌唱する。課題として提示された楽曲を音程、リズム、ハーモニーを意識しつつ歌唱できる。 8小節のシンプルなソルフェージュを楽譜を見ながら歌唱できる。									
【授業の注意点】									
ソルフェージュは復習が必要とされ毎週のチェック対象となる。 声を出すことが基本なので積極的な授業参加態度を求める。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	音楽的要素を理解し 正確な音程・リズムで 歌うことができ 音楽性を備えている		音楽的要素を理解し 正確な音程・リズムで 歌うことができる		音楽的要素を理解 できていない 正確な音程・リズムで 歌うことができない				
到達目標 B	姿勢・呼吸・共鳴など 発声のメカニズムに ついて深く理解している		姿勢・呼吸・共鳴など 発声のメカニズムに ついて概ね理解している		姿勢・呼吸・共鳴など 発声のメカニズムに ついて理解できていない				
到達目標 C	歌詞を自然に美しく 正しい発音 ディクションで 歌うことができる		歌詞を自然に美しく 正しい発音 ディクションで 概ね歌うことができる		歌詞を自然に美しく 正しい発音 ディクションで 歌うことができない				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】									
授業内で楽譜を配布。									
【参考資料】									
特になし									
【成績の評価方法・評価基準】									
成果発表	30%	期末に歌唱発表を実施							
平常点	20%	授業参加意欲							
出席率	50%	4 分の 3 以上の出席率							
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ヴォーカル I				年度	2024
英語表記		Vocal I				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価	目標
1	ガイダンス	授業理解		授業ガイダンス	授業理解を高める		
				自己紹介	自己を知る		
2	発声	発声		ソルフェージュ1	音楽を自分の言葉にする		
				洋楽ポップス	しっかりと歌う		
3	発声	発声		ソルフェージュ2	音楽を自分の言葉にする		
				洋楽ポップス	しっかりと歌う		
4	滑舌	滑舌		ソルフェージュ3	音楽を自分の言葉にする		
				洋楽ポップス	しっかりと歌う		
5	滑舌	滑舌		ソルフェージュ4	音楽を自分の言葉にする		
				洋楽ポップス	しっかりと歌う		
6	音階と音程	音階と音程		ソルフェージュ5	音楽を自分の言葉にする		
				洋楽ポップス	しっかりと歌う		
7	音階と音程	音階と音程		ソルフェージュ6	音楽を自分の言葉にする		
				洋楽ポップス	しっかりと歌う		
8	リズムトレーニング	リズムトレーニング		ソルフェージュ7	音楽を自分の言葉にする		
				洋楽ポップス	しっかりと歌う		
9	リズムトレーニング	リズムトレーニング		ソルフェージュ8	音楽を自分の言葉にする		
				洋楽ポップス	しっかりと歌う		
10	インターバル	インターバル		ソルフェージュ9	音楽を自分の言葉にする		
				洋楽ポップス	しっかりと歌う		
11	インターバル	インターバル		ソルフェージュ10	音楽を自分の言葉にする		
				洋楽ポップス	しっかりと歌う		
12	グループワーク	グループワーク		ソルフェージュ11	音楽を自分の言葉にする		
				ミュージカルソング	しっかりと歌う		
13							
14							
15							

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等